





特集

令和3年表彰プロジェクト

第8回理学部同窓会賞受賞者にインタビュー

優秀な学生を応援する目的で、続けてきた表彰プロジェクトは、第8回を迎えました。今回理学部同窓会賞を受賞された方々は左記の5名です。

- 特別賞 物理学専攻 綾野未来さん
- 物理学科 室田佳亮さん
- 化学科 北原綾都さん
- 数学科 工藤育弥さん
- 生命科学科 横尾 遙さん

緊急事態宣言下で、5名の方々のインタビューは今年もリモートで行いました。研究についてのやりがいや、コロナ禍で大学に行けない中での苦勞、将来の夢や趣味・アルバイト・好きな食べ物などを伺いました。



表彰者記念撮影 2021.03.20

全文は理学部同窓会のホームページに掲載されています。QRコードか下記のアドレスでアクセスして、5名の活躍の様子をぜひご覧下さい。

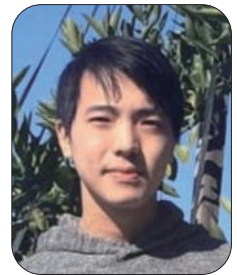
特別賞 物理学専攻 綾野未来さん



新しいことを学びたい

西坂研究室で旭化成との共同研究「ウイルス様粒子が中空系膜に捉えられる瞬間の『動的』画像化に世界で初めて成功」で学長賞も授与されました。共焦点顕微鏡でフィルタの中のウイルスを捉えて、その動きをリアルタイムで観察しました。学部生の時は、地学研究会に所属して、学祭でプラネタリウムを作って上映するなど充実した学生生活を送りました。卒業後はIT業界に就職し、新しい分野に挑戦しています。今後はSEとして防災分野のシステム開発に貢献したいです。

物理学科 室田佳亮さん



やる気があれば積極的にな

現在は東京大学の大学院に進学して理論研に所属しています。卒業研究は量子多体モデルです。物質の特性を簡単な模型に置き換えて、機械学習の力を借りて大雑把な雰囲気をつかめるように計算しました。東大では量子コンピュータを使って機械学習を加速させるアルゴリズムを考えています。学習院大学での集中講義も担当しています。コロナ禍で学校に行かなくてもいいという自由度を活かして、5年後の博士課程卒業に向けて、自宅で着実に研究を進めています。

化学科 北原綾都さん



主体的に動く

卒業研究は大野研で水銀の同位体に関する研究をしていました。水銀は危険な物質なので、発生環境や軌跡を辿ることで将来的な被害を抑えられます。現在は富士フイルムビジネスイノベーションでSE職に就いています。社会人になってからは特に自分から主体的に動いていかなければと感じています。また時間の意識をしつかり持とうと思っています。将来はSEとしてグループ全体を指揮していけるような人になりたいですね。

数学科 工藤育弥さん



数学は奥が深くて面白い

大学院に進学して細野先生のゼミで勉強しています。卒業研究ではより抽象化された空間である多様体上での集合や関数について勉強しました。抽象化されたものを理解すると今まで理解してきたものが線で結ばれるような感じがして楽しいです。

1年生から陶芸サークルで活動して、3年生では代表を務め、学祭で作品を販売したり充実し

た学生生活でした。

非常勤講師として私立の一貫校で数学を教えています。将来も数学の教師を目指しています。

生命科学科 横尾 遙さん



人生はどんどん楽しくなる

大学院に進学して高島研でアルツハイマー病の研究をしています。卒業研究ではタウタンパク質のリン酸化が神経伝達の変化に影響を与える事や重要となるタウリン酸化部位を発見しました。今は、より生体に近い実験モデルで研究を続けています。「世界お茶研究会」で他科の方と交流して紅茶を楽しんだり、クリエイティブ系の趣味が高じてオンラインショップを開設したりと忙しい日々を送っています。「面白そうだな」と思ったことは勉強でも趣味でも何でもやってみるようになっています。



横尾さん手作りの人形